

有限会社真全 シニアサロンデュランタ



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

事業所概要

サービス種類：小規模多機能型居宅介護

管理者：赤間 宏枝

所在地：横浜市緑区長津田7-15-8

従業員数：15名

人材育成のための取組み

- 認知症研修は、「バリデーション(ナオミファイル著)」をバイブルとし、バリデーション講師による毎月1回社内研修、社内バリデーションワーカーが日常実務をフォローの二段体制。高額なバリデーション研修を「キャリア形成助成金対象研修」としました。日常の指導は「施設長→職員連絡票」、長期の指導は「全体会議資料」に目指す介護方針を詳細に文書化、全員周知まで繰り返し指導、問題を全員で共有。社外研修も計画的に派遣。

処遇改善におけた取組み

- 職員の処遇改善は介護の自立支援を徹底し、過剰な生活支援の縮小、介護職員がやりがいのある介護支援を増やす体制確立から始めています。定時帰宅を推奨し残業は最小限度。結果、離職率は際立って低く、介護を嫌い退職する職員はいません。介護職員処遇改善加算(Ⅰ)が維持できる体制整備、職員の勤続に応じて全額配分しています。介護資格取得を推奨、資格、職務に応じた処遇をしており、介護福祉士の割合が70%を超えています。

選考会から一言

認知症ケアに有効といわれているバリデーションを職員教育に取り入れ、日々の介護業務の中で事業所の理念を具体化している取組みは、他施設の参考になると思います。

サービスの質の向上のための取組み

- 軽度者から重度者まで最後のステージを普通に過ごせる自立支援に徹し、本人ができることを奪いません。通い、訪問サービスは利用も拒否も自由。長い廊下や階段を使った歩行訓練、自主的な運動器具の利用促進。認知症の方もバリデーションケアで対応、穏やかな普通の生活を実現。ボランティアは30組100名を超え、月3回、バイオリン、ハーブ、フラダンス等20種類超の大人の演奏会を実現。入院で余命が短い場合、自宅へ戻り看取ります。

